

福島国際研究教育機構の初代理事長に金沢大学前学長の山崎光悦先生が指名されましたこと、誠におめでとうございます。学長仲間として、友人として、また小職が会長を務める国立大学協会で副会長をお務めいただいた観点から、山崎先生の采配に大いに期待しています。

金沢大学では、学際的な教育研究推進を掲げ、先導的な人事給与制度を構築・運用し、国際基幹教育院、新学術創成研究科、新学術創成研究機構を設置するなどの改革を進められました。卓越した成果の一つは、ナノ生命科学研究所を WPI (World Premier International Research Center Initiative、世界トップレベル研究拠点プログラム) 拠点として採択させた技量です。国立大学協会で副会長としては、国際交流委員会をお任せし、国立大学法人ガバナンス・コードを策定いただきました。ご退官後も、ご自身が創設された(一社)リサーチ・アドミニストレーション協議会の会長(代表理事)として、大学ごとにバラバラに進められてきた URA 制度に調和をもたらす努力を続けられています。

山崎先生の卓越したリーダーシップのもと、この機構が大きく発展されることを祈念しています。

国立大学法人筑波大学・学長、国立大学協会・会長、永田恭介